

【造影検査とは】

- ・造影検査とは、造影剤という薬を静脈注射しながら行う検査です。造影剤を使用することで、異常の有無や、病変の性状・範囲など詳しく抽出することができ、より正確な診断を行うことができます。
- ・造影剤は安全な薬剤ですが、稀に副作用が起こることもあります。アレルギー体質などでこの確率は高くなります。なお、副作用には次のようなものがあります。

検査日 年 月 日

- 【軽い副作用】 吐き気・動悸・頭痛・かゆみ・発疹・くしゃみなどです。発症率/100人に5人以下(5%以下)稀に、検査直後だけでなく、2・3日後に発症することもあります。
- 【重い副作用】 呼吸困難・意識障害・血圧低下・腎不全などです。発症率/2500人に1人(0.04%)また、病状・体質によっては死亡例も報告されております。(0.001%以下)

造影剤を使用するにあたり、以下の質問にお答えください。

1) 以前に造影剤を用いた検査を受けたことがありますか？

☐ ない☐ ある ⇒ ☐ CT ☐ MRI ☐ 腎・尿路造影 ☐ 血管造影 ☐ その他()

その際、副作用はありましたか？

☐ ない ☐ 蕁麻疹 ☐ 発疹 ☐ 血圧低下 ☐ くしゃみ ☐ 吐き気・嘔吐 ☐ 息苦しさ ☐ かゆみ☐ ある ⇒ ☐ 呼吸困難 ☐ 痙攣 ☐ 口内異常 ☐ のどの違和感 ☐ その他()

2) アレルギー性疾患はありますか？

☐ ない ☐ ヨードアレルギー ☐ 喘息 ☐ 食物 ☐ 薬剤アレルギー()☐ ある ⇒ ☐ アレルギー性鼻炎 ☐ アトピー性皮膚炎 ☐ 花粉症 ☐ その他()

3) 以下の疾患に該当するものはありますか？

☐ ない ☐ 重篤な肝障害 ☐ 腎機能障害 ☐ 甲状腺疾患 ☐ 糖尿病 ☐ 心臓病 ☐ 高血圧症☐ ある ⇒ ☐ 褐色細胞腫 ☐ 多発性骨髄腫 ☐ マクログロブリン血症 ☐ テタニー

＊ 【糖尿病】 と答えられた方へお聞きします。ビグアナイド系薬剤を服用されていますか？

☐ 内服中である ☐ 内服していない

- 糖尿病の方でビグアナイド系糖尿病薬を服用している場合、ヨード造影剤を使用すると腎機能が低下し、乳酸アシドーシスを発症することがあります。その為、検査前後48時間は薬を使用しないことが望ましいとされています。
〔※乳酸アシドーシス：吐き気など胃腸症状、深く大きい呼吸、意識が薄れる、手足のふらつき など〕

▶糖尿病のお薬は、 年 月 日 ～ 年 月 日 まで服用しないでください

4) 女性の方へ：現在妊娠またはその可能性はありますか？

☐ ない ☐ ある

(説明・依頼医師記入欄) 患者様は記入しないでください

検査の適応判断(どちらかに必ずチェックをお願いします)

☐ リスクなし ☐ リスクあり。『ある』の項目リスクについて説明済み。検査施行可能

説明・依頼医師署名

＜造影剤使用同意＞

私は造影検査を受けるにあたり、検査の必要性や副作用などの危険性について了解しましたので検査を受けることに同意します。また、副作用や合併症が起こった際の処置を受けることも併せて同意します。

(なお一度、同意された場合でも、いつでも撤回することができます。)

年 月 日 患者様本人、又はご家族署名

※未成年者の場合、保護者の署名